

# くらよし

June  
2011

6

平成23年6月号

No.1396

今月のトップ：菜の花プロジェクト進行中。



## CONTENTS

- 菜の花プロジェクト進行中。…… 2～5
- 応援します。あなたの子育て…… 6～7
- 地デジの準備はお済みですか？…… 8
- とりたん…… 9
- インフォメーション・プラス…… 9～11
- インフォメーション…… 12～15
- あんしんファイル…… 16～17
- まちかどピンナップ…… 18～19
- 介護予防・国民年金…… 20
- ハート・バリアフリー…… 21
- 出かけてみよう…… 22～23
- 元気通信 / 人口…… 24

あいらぶゆう  
愛羅武勇♥くらよし

「菜の花が咲いたよ」

～灘手小学校の皆さん～

※国際交流員コラム「ジナプロ韓国」は、お休みします。



待ちこがれ ふるさとに咲く 花菜かな

【倉吉線跡地に咲き誇る菜の花と桜】(小鴨小)

# 菜の花 プロジェクト 進行中。

みんなの熱い思いで  
菜の花満開

☎ 学校教育課 (TEL 22-8166 / FAX 22-1638)

2011.6 (2)

今年のゴールデンウィーク、倉吉市内のあちこちで、満開の菜の花が黄色い波のように揺れているのを見かけました。「今年は、菜の花が多いのでは？」と思った人も多いのではないのでしょうか。

「菜の花プロジェクト」——市内の小中学生たちが、そんな名前のプロジェクトに取り組んでいます。今年、菜の花が多く見られたのはその成果なのです。



▲平成22年度の倉吉市小中学生リーダー会議のメンバー

▼河北小での種まき



▼西中での種まき



## 倉吉のために何かしたい

この「菜の花プロジェクト」は、平成21年7月に開催された倉吉市小中学生リーダー会議で発案されたものです。

倉吉市をより良くするため何ができるかを考える中で、当時、ごみの多かつた場所に花を植えたらゴミが少なくなつたという報告がありました。これをもとに、天神川の河川敷などにも、菜の花の種をまく活動を進めていくことを決めました。

1年目、早速、各学校で取り組みましたが、上手く育ちませんでした。種をまく時期や方法、品種など、さまざまな要因がありました。

しかし、子どもたちはあきらめませんでした。2年目となった昨年7月の小中学生リーダー会議でも、「前年のリーダーたちの思いを受け継

ぎ、今年こそ菜の花を満開にさせたい」と、引き続きこのプロジェクトを実施することを決めました。

子どもたちは、昨年の反省点を踏まえ、各学校で種をまく場所やまき方、肥料のやり方などについて関係機関の大人からアドバイスを受け、工夫して取り組みました。

鴨川中学校の生徒会では、確実に菜の花が咲くように農業大学の先生から指導や助言を受け、その内容を市内の各小中学校に伝えました。

灘手小学校では、「灘手子ども村づくり通信」の一環として、菜の花の種を、灘手出身で県外に住んでいる人にも送りました。このうち、兵庫県に住む人から「花が咲いた」という連絡がありました。

そして、倉吉でも、今年の春は、菜の花が満開になり、まちに新しい彩りを与えたのです。



▲灘手小学校が、灘手地区全世帯や県外の出身者に配布している灘手子ども村づくり通信「愛羅武勇」(A3判)。「菜の花プロジェクト」も毎回取り上げられていた。



美田 千瑠さん(灘手小・6年)

灘手グループ<sup>\*</sup>のみんなで協力してまいた菜の花の種が成長して、小学校の周りが菜の花でいっぱいになりました。ゴミも少なくなりました。明るくきれいになってよかったですと思います。

また、菜の花の種を県外の人に送ったら、花を咲かせてくださいました。倉吉の種が全国に広がっているんだなあとうれしくなりました。

<sup>\*</sup>異学年で編成されたグループ



上野 ヒヨリさん(小鴨小・6年)

菜の花の種をまいて、花が咲くのを待ちました。登下校のとき、咲いているところを通るので、黄色くてきれいだなと思いました。

「菜の花プロジェクト」で、一面に黄色い花が咲いて、まわりの人からも「きれいだね」と言ってもらえてうれしかったです。

地域の皆さん、いろいろ教えてくださいましてありがとうございました。



鴨川中学校 生徒会の皆さん

種まきなどを全校生徒で行いました。特に、種をまく前に木の根などを取り除いたとき、一人では抜けなかった根っこを、みんなで力を合わせて抜いたことが思い出に残っています。

「菜の花プロジェクト」にかかわることができ、ほかの学校とのつながりも感じることもできました。

ほかにも、環境問題などに生徒会で取り組んでいきたいです。



河北小

西郷小

▼国土交通省倉吉河川国道事務所長に協力を依頼する河北中生徒  
(平成22年9月10日(金))



Side 2

菜の花プロジェクト

育てる力—大人たちの思い—

リーダー育成の場として

このプロジェクトでは、小中学生が、関係機関や地域の人と協力して、全市で一つの目的に向かって行動していくことがとても大切なこととなります。

プロジェクトを開始するにあたり、小学生は各地区公民館へ相談に行きました。地区によっては公民館を挙げて協力してくださったところもありました。

中学生は代表者が、鳥取中央農業協同組合、国土交通省倉吉河川国道事務所、市役所、中部総合事務所、農業大学校へ出かけ、協力を依頼しました。菜の花の種をまく場所の選定や、まき方、育て方などには、これらの機関が持つ、高度で専門的な知識と判断が必要だと思ったからです。

『菜の花プロジェクト』をリーダー育成という観点からみた場合、児童や生徒たちが、このプロジェクトを地域や企業、官庁の人に説明し、理解を得ることは、とても大切なことです。日ごろ、児童会や生徒会活動で培ってきた力を、



▲菜の花プロジェクト打合せ(5月20日(金))  
「種をまく場所の水はけを、もっとよくするにはどうしたらいいのか」など真剣に話し合った。

◀公務の途中、西中の種まきを見かけた石田市長も、生徒と一緒に種まき。



社会の中で発揮する機会になります。同時に、地域で自分たちが認められる経験を得る機会にもなるのです(福井教育長)

強力なバックアップ

依頼を受けた鳥取中央農業協同組合、国土交通省倉吉河川国道事務所、中部総合事務所、農業大学校、市役所(教育委員会)、担当者会議を立ち上げ、「菜の花プロジェクト」

に全面的な協力をしました。種をまく場所はどこがいいのか、品種は何がいいのか。お互いに専門分野の知識や情報を持ち寄り、プロジェクトがスムーズに進み、十分な成果が得られるよう連携を図ってきました。時には、学校に向いて、子どもたちに、直接、助言や指導を行ったりもしました。こうして、地域や社会ぐるみで、「菜の花プロジェクト」を強力にバックアップしてきたのです。

関係機関からのメッセージ ~菜の花プロジェクト2010報告会から~  
(平成22年12月4日(土)開催)

【中部総合事務所】

前年度の取り組みの反省から今年度は改善し、前進している点、活動を地域や環境へと横に向けたつながりを持たせたことに感心します。地域・まちがきれいになることで、多くの方がうれしいと感じ、誇りを持つようになります。自分たちの活動に自信を持ってください。この取り組みは、将来、皆さんが社会を動かす力につながると思います。

【鳥取中央農業協同組合】

景観作物を育てる取り組みの中で、「考えたことを行動に移す」、「郷土に愛着を持つ」この取り組みは、食農教育にもつながります。菜の花プロジェクトにより、すばらしい花を咲かせ、地域の活性化を願う皆さんの取り組みには心を打たれました。

【農業大学校】

菜の花も農作物の1つです。農作物を育てるには声かけが大切。皆さんの心で、気持ちで菜の花に声をかけてやってください。この取り組みを継続するなら、他の学校の菜の花の成長具合を観察し、認め合うことも大切です。今後も、楽しみながらこの取り組みを継続してほしいと思います。

【国土交通省倉吉河川国道事務所】

菜の花プロジェクトの取り組みが、天神川を活動拠点としていることは、国土交通省としてうれしいことです。また、花を植える活動が、地域の人たちを巻き込むことで広がっていき、ひいては地域の盛り上がりにつながるすばらしい取り組みだと思いました。



高城小



北谷小



上小鴨小



上灘小



成徳小



明倫小



社小



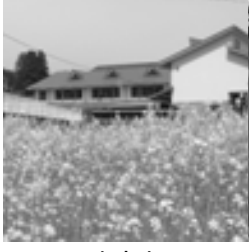
灘手小



上北条小



関金小



山守小



東中



西中



久米中



河北中



鴨川中

Side 3  
菜の花プロジェクト  
導く力—教育者たちの思い—

まかぬ種は生えぬ

「昨年、点々としか咲かなかった菜の花が、今年は、ある程度群れをなし、線や面を描くように咲きました。」

「『菜の花プロジェクト』、その成果を、この春、実感した人も多いのではないのでしょうか。小中学生や学校関係者だけでなく、関係機関や公民館、地域の人などから『菜の花が咲いている』という声がたくさん寄せられました。残った種を子ども会や公民館の敷地に植えていたものが咲いたという話も聞きました。」

子どもたちは、このプロジェクトの中で、主体的に行動し、成果をあげたことにより、達成感と成就感を感じ、自分たちが住むまちへの愛着心と誇りを培ったのではないのでしょうか。子どもたちは、私たち大人が考える以上にさまざまなアイデアを持っています。それ

を実現させるために、具体的に行動し、結果が見える取り組みにする手助けを、今後もしていきたいと思っています。「まかぬ種は生えぬ」のです。

まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成を

地域を担う人材の育成は、私たち大人の使命です。

子どもたちが、将来、どこにあっても住んでいるところをより良くしていこうと考え、取り組む。それが「まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成」につながると思います。市民の皆さんにも、ご理解とご協力をお願いします。



▲福井 伸一郎倉吉市教育長

取材を終えて



愛着心とは、どのようにして育まれるものなのか。美しくければ愛着を持つのか。豊かであれば愛着を持つのか。

「否。恐らく、それは、自分が主体的に関わり、見つめ続けてきたものへのみ感じるものだろう。そして、そこから生まれるプラスの作用を実感したときに『誇り』として、自分の中に返ってくるのではないだろうか。」

倉吉は自然や文化が豊かという理由だけで、倉吉に愛着心を持つことができるわけではない。その自然や文化に積極的に関わることで愛着を感じ、さらに「より良くしたい」と働きかけて、成果を見たときに、初めて自分の「誇り」となるのだろう。

多くの「先生や『地域の人』の力添え、そして何よりも自分の内なる力により、倉吉の子どもたちの心には、確かにそれが積みあげられているのを感じた。」

倉吉市では、「一人ひとりの子どもがいきいきと健やかに育つまち」をめざし、子どもの成長や子育てを地域をあげて支援する取り組みを進めています。各種サービスや経済的な支援と合わせ、専門機関の連携や市民の皆さんの協力をいただき、人や地域のつながりをつくる取り組みや多くの事業を行っています。

家庭やまちの中が、子どもたちの笑顔に満ち、いきいきと目を輝かせる姿のあふれることを願い、また、子育てをしている人がゆとりを持ち、ともに子育てを楽しめるよう、より充実した取り組みを進めていきます。あなたの参加を、心からお待ちしています。

## ふれあおう

### 赤ちゃん和小中学生のふれあい会

倉吉市では、子育て支援センターや児童センターなどを会場に、赤ちゃん和小中学生との交流事業を行っています。

子どもたちに、赤ちゃんとお母さんがふれあう姿を見せたり、一緒に関わる体験をして、すてきな時間を過ごしています。

### 赤ちゃん募集

赤ちゃん和小中学生とのふれあい会に参加する赤ちゃんを募集しています。ぜひ、赤ちゃんの参加、協力をお願いします。

※小中学生は、交流会の前に助産師による事前学習を行っています。

【赤ちゃんの月齢】2～6か月程度

問 子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX 22-3914)



#### <子どもたちの感想>

- ・赤ちゃんは小さくて柔らかかった。
- ・自分も両親や周りの人に大切にされて大きくなったんだと感じた。
- ・泣いていてもお母さんが抱っこするとピタッと泣きやんだ。お母さんってやっぱりすごい。



#### <お父さん・お母さんの感想>

- ・「かわいい」と言ってもらってうれしかった。
- ・参加する前は心配だったが、大事にあやしてくれた。
- ・子どもが小さいうちにこういう体験ができて良かった。

## 支えあおう

特別医療費受給資格証▼

医療費助成を中学生まで拡大！ 問 医療保険課 (TEL 22-8124 / FAX 22-2954)

【対象】0歳～15歳に達する年度末まで(中学生)の子ども

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンを全額助成！ 問 保健センター (TEL 26-5670 / FAX 26-5660)

保険料をさらに減額！ 問 子ども家庭課 (TEL 22-8100 / FAX 22-7020)



<そのほかにも、ご存知ですか？>

倉吉市ファミリーサポートセンター 問 子育て総合支援センター内 (TEL/FAX 24-5355)

「子育ての援助をしてほしい人」と「子育ての援助をしたい人」が会員として登録し、互いに子育てを支えあう活動です。

【依頼会員】倉吉市内在住で0歳から小学校6年生までの子どもがいる人

【提供会員】おおむね20歳以上(上限なし)。倉吉市で活動できる人 ※養成講座の受講が必要です。

【利用時間と金額】午前7時～午後7時：500円/1時間 それ以外の時間帯：700円/1時間

子育て世帯買い物応援事業 問 子ども家庭課 (TEL 22-8100 / FAX 22-7020)

【対象】妊婦、または小学校就学前の子どもがいる世帯

【内容】協賛店での買い物などの際に、割引サービスや特典サービスが受けられます。

病後児保育 問 すくすく園(野島病院内) (TEL 22-6231)

保育園在園中で、病気の回復期にある子どもを、保育士・看護師が保育します。

特定不妊治療費の助成 問 保健センター (TEL 26-5670 / FAX 26-5660)

保険適用外となる特定不妊治療(体外受精および顕微授精)を受けた夫婦で、一定の条件を満たす人に、費用の一部(年間10万円を限度)を5年間助成します。

# 応援します。あなたの子育て

～一緒に、楽しく！～

問 子ども家庭課 (TEL 22-8100 / FAX 22-7020)

## 一緒に学ぼう

参加者  
募集中!

### 子育て応援セミナー「ペアレントおひさま講座」(4回シリーズ)

保護者同士が友達づくりをしながら、自分のことを振り返ったり、子どもの育ちを学んだりします。最終回はヴァイオリンミニコンサートで、癒しの場を提供します。

【と き】6月15日(水)・22日(水)・29日(水)・7月6日(水) 午後2時～3時30分

【対 象】6か月～1歳6か月の乳幼児を育てている人

問 子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX 22-3914)

### 親支援セミナー「NPプログラム」(8回シリーズ)

子育て真っ最中の保護者が集まり、くつろいだ雰囲気の中、グループで話し合ったりいろいろな体験をして、「自分にあった子育て方法」を見つけていきます。

【と き】8月9日・16日・23日・30日、9月6日・13日・20日・27日(毎週火曜日)

午後1時30分～3時30分

【対 象】1歳～5歳までの幼児を育てている人

問 子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX 22-3914)



### 子育て教室

幼児期の子どもに対するほめ方や声かけのしかたなど、具体的な関わり方についての教室です。

【対 象】幼児期の子どもを育てている人

問 保健センター (TEL 26-5670 / FAX 26-5660)、または子ども家庭課 (TEL 22-8100 / FAX 22-7020)

## 悩まないで!



子育てについての困りごとは、一人で悩まないで気軽に相談してください。

子どもに関するあらゆる相談	家庭児童相談室 (子ども家庭課内)	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL 22-8120
	子育て総合支援センター 「おひさま」	火～土曜日:午前9時30分～午後4時	TEL 22-3914
不登校に関する相談	学校教育課	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL 22-8166
	中部子ども支援センター	月～金曜日:午前9時～午後5時	TEL 48-9177
妊娠・出産・子育てなど	保健センター	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL 26-5670
母子家庭のあらゆる相談 (生活相談・DVなど)	子ども家庭課	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL 22-8120
児童虐待の相談	倉吉児童相談所	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL 23-1141
	子ども家庭課	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分 (夜間休日:電話対応可)	TEL 22-8120
	CAPTA(キャプタ) 子ども虐待防止ネットワーク鳥取	月～金曜日:午前9時～午後6時	TEL(0857) 21-4111
子どもの問題行動に関する相談	ヤングテレホン (鳥取県警内)	月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分	TEL(0857) 29-0808

※どこに相談すればよいのかわからないなど、子育てに関する相談、情報提供は、子ども家庭課が窓口となります。気軽にお尋ねください。

7月24日 地上デジタル放送  
完全移行

# 地デジの準備はお済みですか?

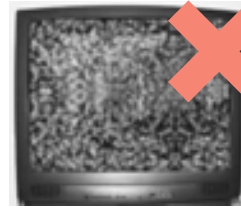


あと約50日!  
急がんといけん!



アナログ放送は

そのままだと...



7月24日正午を過ぎると、アナログテレビは視聴できなくなります。



きれいな画像!

デジタル化!

## 地デジ完全移行目前!「臨時相談コーナー」開設

総務省鳥取県テレビ受信者支援センター(デジサポ鳥取)では、倉吉市役所に「臨時相談コーナー」を開設します。

地デジの準備で困ったことや、分からないこと、どんなことでも気軽に尋ねてください。事前予約や相談料は不要です。

【とき】  
6月15日(水)～8月26日(金)  
午前8時30分～午後5時15分  
※7月18日(月)～8月21日(日)の間は土日・祝日も開催します。

【ところ】  
平日  
①観光交流課前(本庁舎3階)  
②関金支所 支所管理課前(期間中、6月15日を除く毎週水曜日)  
土日・祝日: 宿直室前(本庁舎1階)

【開設日】  
6月  
7月  
8月

6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			
							31													

は休み  
は関金支所で開催

### 【アンテナ受信世帯の場合】

地上デジタル対応テレビへ買い替えるか、地デジチューナーを取り付けましょう。あるいは、ケーブルテレビへの加入を行ってください。

### ▼実施期間

7月1日(金)～平成27年3月末

### ▼デジタル変換の制約

①映像が、レターボックス(上下に黒い縁が出る画面)になります。

②データ放送、電子番組表(EPG)など利用できない機能やサービスがあります。

③録画回数が1回に制限されます。(コピーワンス。録画機器によって)

④録画できないことがあります。

⑤録画できないことがあります。

⑥録画できないことがあります。

⑦録画できないことがあります。

⑧録画できないことがあります。

### ▼デジタル変換とは?

地上デジタル放送を、ケーブルテレビ局でアナログ方式に変換して各家庭に届けるサービスです。

株式会社 (TEL 26-6131)

## くもんの先生を始めませんか?

～50歳までの女性を求めています。あなたも一歩踏み出してみませんか?～



教室を開設する方は、日本公文教育研究会とフランチャイズ契約を結ぶことになります。

- ・(お仕事)
- ・公文式教室の運営・指導(算数・数学、英語、国語)
- ・公文式の教材を通して、子どもの「基礎学力」「生きる力」を育てます。

- 充実した 援助制度と 研修
- 安心の サポート 体制
- 実子の 学習は 無料

### 説明会のご案内

※下記の日程でご都合がつかない方は、別の日程もありますので、お気軽にご連絡ください。

6/3(金)

10:00～12:00

倉吉未来中心 セミナールーム2

6/7(火)

10:30～12:30・13:30～15:30

倉吉未来中心 セミナールーム5

説明会のお申し込み・資料請求・お問い合わせは  
お好きな方法で!

★お電話から やってみよう よいしごと  
☎0120-834-414

【土日・祝日を除く 9:30～17:30】

★パソコンから くもんの先生 検索

★QRコードから



日本公文教育研究会  
中国四国リクルートチーム  
〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3  
岡山第一生命ビル8F

KUMON

広告募集!! 倉吉市総合政策課  
(TEL 22-8161 / FAX 22-8144)